

# ものづくりイノベーションシンポジウム

日本学術会議機械工学委員会では、生産科学分科会を設置し、21世紀ものづくり概念を科学として正確に捉え体系化し広く提言することとしました。その一環として、今回、「ものづくりイノベーションシンポジウム」を開催し、分科会委員の見解を報告し、それに対して広く一般から意見をいただき、将来の学術会議提言の基礎とすることとしました。多数のご参加をお待ちいたしております。

日本学術会議 生産科学分科会委員長 古川勇二

**主催** : 日本学術会議機械工学委員会 生産科学分科会  
**共催** : 生産学術連合会議、エコデザイン学会連合  
**開催日時** : 平成19年3月27日(火) 13:00 ~ 17:00  
**開催場所** : 日本学術会議 講堂  
**参加費** : 無料(先着順、定員150名)

## プログラム:

13:00 - 15:00 基調スピーチ(各20分)

- ・中島尚正君(会員、機械工学委員会委員長、(独)産業技術総合研究所 理事)  
「産業活動の重心移動を目指すイノベーション」
- ・柘植綾夫君(会員、機械工学委員会委員、三菱重工業株式会社 特別顧問、前総合科学技術会議議員)  
「第三期科学技術基本計画における”ものづくり技術”分野の推進戦略と課題」
- ・有信睦弘君(連携会員、機械工学委員会委員、株式会社 東芝 執行役常務 経営監査部長)  
「イノベーションに向けたもの/こと作り」
- ・新井民夫君(連携会員、機械工学委員会委員、生産学術連合会議代表、東京大学大学院工学研究科教授)  
「製造業のサービス化によるイノベーションの推進」
- ・須賀唯知君(会員、機械工学委員会委員、エコデザイン学会連合代表、東京大学大学院工学研究科教授)  
「エコデザインの動向」
- ・清水伸二君(連携会員、機械工学委員会委員、上智大学理工学部教授)  
「生産科学の枠組構築に当たっての問題提起 - 生産科学分科会タスクフォースの議論から - 」

15:00 - 15:20 休憩

15:20 - 17:00 パネル討論

コーディネーター: 古川勇二君(会員、機械工学委員会委員、生産科学分科会委員長  
東京農工大学大学院教授、技術経営研究科長)

パネリスト : 上記6名に機械工学委員会生産科学分科会委員

## 会場までのアクセス:

東京都港区六本木7 - 22 - 34

東京メトロ千代田線「乃木坂」下車徒歩1分

<http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>

## 参加申込および問い合わせ先:

下記宛に3月16日(金)までにメールにてお申し込みください。

[tobikawa@mes.titech.ac.jp](mailto:tobikawa@mes.titech.ac.jp)

東京工業大学機械制御システム専攻 帯川利之

